

立川更生保護財団が「令和7年度 瀬戸山賞」を受賞しました

更生保護法人立川更生保護財団が、令和7年度 瀬戸山賞を受賞しました。

2025年9月24日(水)、日経ホールにて開催された「令和7年度 保護司等中央研修会顕彰式典」において、池崎理事長が、更生保護法人日本更生保護協会 大林副理事長から表彰されました。

本表彰は、永年にわたり更生保護事業の活動に深い理解と思いがこもった手厚い支援を行ってきたことが評価され、これまでの功績に対し感謝および顕彰の趣旨で贈呈されたものであります。

なお、立川ブラインド工業株式会社も平成13年度に同賞を受賞しています。

タチカワブラインドグループは、今後も立川更生保護財団の更生支援活動を通じて、社会に貢献してまいります。



式典の様子



更生保護法人日本更生保護協会 大林副理事長より表彰

[瀬戸山賞について]

法務大臣や文部大臣などの国務大臣を歴任し、政界引退後は日本更生保護協会理事長、全国保護司連盟会長、全国更生保護法人連盟理事長として、永年にわたり更生保護事業の発展に貢献された瀬戸山三男氏の功績を記念して、更生保護制度施行50周年を機に創設されたもので、顕著な功績のあった更生保護事業に従事又は協力する個人・団体に贈呈されるものです。